

会議結果のお知らせ

1 開催した会議の名称

令和3年度第1回岩手県公共事業評価専門委員会

2 開催した日時

令和3年6月10日（木） 9:30~12:00

3 開催場所

エスポワールいわて3階特別ホール（盛岡市中央通一丁目1-38）

4 出席委員

小笠原敏記専門委員長、泉桂子副専門委員長、石川奈緒委員、清水真弘委員、谷本真佑委員、武藤由子委員

（6名中6名出席）

5 議題等

（1）議事

ア 令和3年度専門委員会の開催スケジュール案について

政策企画課から、令和3年度公共事業評価専門委員会の審議内容及び開催スケジュールを説明。

イ 公共事業の再評価について

令和3年度再評価対象事業（総事業費50億円未満）として諮問があった7地区（農林水産部2地区、県土整備部5地区）について、事業担当課から評価内容の説明があり、これについて審議が行われた。

審議の結果、詳細審議地区の選定基準（①随時再評価に該当するもの、②未着工に該当するもの、③再評価の中項目評価に「c」があるもの、④前回再評価の答申に付帯意見が付されたもの、⑤上記以外で前年度末の進捗率が概ね90%未満かつ同一事業のうち総事業費が大きいもの）に該当するものを参考に、委員会が特に必要と認めたものを含め、4地区（農林水産部2地区、県土整備部2地区）を選定して詳細審議を行うこととした。

■ 専門委員からの主な質疑、意見は次のとおり

【経営体育成基盤整備事業（鳥海地区）】

（質疑）

水田の汎用化と畑地化は同じ意味か。汎用化の結果、果樹等の栽培にも利用できるのか。

（回答）

汎用化として水田の畑地化利用がある。汎用化と言えば、果樹等の栽培への活用も想定される。

（意見）

費用が増額した割に、B/Cが下がっていない印象を受けた。総費用や総便益の算出方法を詳細に説明してほしい。

【林道整備事業（翁沢線）】

（意見）

費用便益分析の「木材生産便益」について、詳細に説明してほしい。

【地域連携道路整備事業（ネットワーク形成型）（佐比内）】

（質疑）

トンネル工による増加額は予測された金額か。事業費の詳細な内訳を示してほしい。

(回答)

トンネルは未着工であり、増加額は見込値。内訳は、次回お示しする。

(質疑)

用地未取得率 26%について、取得目途は立っているか。用地取得が難航した場合、トンネル工への影響はないか。

(回答)

遅くとも、来年度までに用地取得完了の見込みがあり、トンネル工への影響はないと考える。

(意見)

用地取得の年率（年度ごとの用地取得状況）を示してほしい。

(意見)

費用便益分析の、便益項目等について詳細な説明をしてほしい。

【地域連携道路整備事業（地域密着型）（笹峠）】

(質疑)

本事業休止はいつからか。岩手県側の事業が再開することになった場合、どのような手続きがされるのか。

(回答)

H20 から事業休止している。事業再開の場合、当該年度の委員会に随時再評価案件として、諮問審議する手続きとなる。

【総合流域防災事業（河川）（明内川）】

(質疑)

「被害額の便益」が、これ以上減少することはないか。

(回答)

今回、「被害額の便益」が減少した要因は、前回再評価では震災前のデータを用いたのに対し、今回再評価では、震災後のデータを用いたことが主なもの。人口や土地利用の変化等にもよるため断言できないが、今回再評価のデータで震災の影響を織り込んだことにはなる。

【広域河川改修事業（瀬月内川）】

(質疑)

前回再評価時では、本来2年後に事業が完了する計画だった。今回、限られた予算の中で、更に10年事業期間を延伸することについて、河川課ではどのように考えているか。

(回答)

蒔田橋の架替え及び南田頭首工の撤去により、一定の効果が発現したものの、事業費が限られている中で、着実に進めていかなければならない事業と考えている。

【公営住宅建設事業（公営住宅）（県営岩脇緑が丘アパート）】

(質疑)

例えば、町内会のような、住民同士のコミュニティは機能しているか。

(回答)

団地内には集会場があるが、利用率は少ないと思われる。また、町内会等はあるが、回覧板を回す程度と聞いており、強固なコミュニティとは言い難い現状と考える。

(意見)

H29 の建替えに向けた基本構想の内容と、策定経緯を説明してほしい。

ウ その他について

特になし

(2) 会議資料

- 資料 No. 1 令和 3 年度公共事業評価専門委員会開催スケジュール等（案）
資料 No. 2 諮問書の写し
資料 No. 3 令和 3 年度公共事業再評価地区位置図
資料 No. 4 令和 3 年度公共事業再評価調書
参考資料 1 詳細審議対象地区の選定について
参考資料 2 令和 2 年度以降の公共事業評価及び大規模事業評価の進め方について
（令和元年度第 4 回公共事業評価専門委員会資料）

※ 会議資料及び会議録については、行政情報センターへ配架するとともに、県のホームページに掲載します。

6 傍聴人数

一般 0 人 報道 1 社

7 問い合わせ先

〒020-8570 盛岡市内丸 10 番 1 号

岩手県政策企画部政策企画課 TEL : 019-629-5181 FAX : 019-629-6229

8 アドレス

<https://www.pref.iwate.jp/seisaku/hyouka/koukyouhyouka/1042611/1042615.html>

9 その他

政策等の評価について御意見がありましたら、上記問い合わせ先まで FAX 等でお寄せください。
今後の専門委員会での審議の参考とさせていただきます。